「第５次岸和田市総合計画」の策定及び「都市計画マスタープラン」の見直しに向けて

まちづくり市民懇話会
とことん懇話会

2021. 12.26
No. 21

TOPICS

第21回目は、『防災』をテーマに、自分自身が行動できる具体的な内容（役割や行動）について考え、意見交換ました。
また、最後に、次回懇話会までに、実践する取組について一人ひとり発表しました。

現地とオンラインで同時開催！

コロナが少し落ち着き、前回に続き、現地とオンラインの同時開催にて実施し、活発な議論ができました。

【第20回・21回・22回の議論の展開イメージ】

ヤマダさんの例

第20回：
実践テーマを決めて、取組内容の検討

取組
家庭で防災訓練
（おうちde防災訓練）
理由
まずは身の回りの安全対策、防災グッズの整理を行い、皆の手本になれればよい

第21回：
自身ができる具体的な役割・関わりを検討

Plan

具体的な取組
・ヤマダ家専用の防災訓練プランを作成する
自身の役割・行動
・ヤマダ家にカスタマイズした防災グッズの準備　など

Do

第22回：
実践してみた内容を発表・共有

取組の発表
・第21回で検討した自身の取組について、少しでも実践できたこと、意識が変わったことなどの振り返り、発表

Check

Act

※開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。

■開催概要

第２１回：令和３年　１２月２６日（日）
場　　所：岸和田市立福祉総合センター
参 加 者：市　　民：現地　９名　オンライン　５名
　　若手職員：現地　８名
　　桃山学院大学：学生　４名
議　　題：１．具体的なアクションの検討について（自分で実践できること）
　　２．次回に向けて

とことん１

到達目標　『防災』をテーマに、関心・興味のある取組について、自身ができる具体的な役割・行動について考えましょう

『防災』をテーマに、前回みんなで出し合った取組内容を参考にしながら、自分自身が、行動できる具体的な内容（役割や行動）について考え、意見交換しました。また、最後に、次回懇話会までに、実践する取組について一人ひとり発表しました。

以下は、参加者の皆さんの実践してみる取組について一部抜粋をしたものです。

	取組内容	理由
Aさん	●災害発生の時に第二候補の避難場所を考える	●市内にいない場合は到着できないため
Bさん	●町会の災害時の避難行動、要支援者の安否確認方法を町会に確認する	●地域貢献と家族の安全のため
Cさん	●防災のことについて、話し合う	●お正月に親戚と会うため
Dさん	●近所の親戚などにも防災グッズの準備を勧める	●自分の家で防災グッズの準備をしているため
Eさん	●防災カードを作る	●改めて家族で意識の確認をするため
Fさん	●自分が他の人のお手伝いできるくらいの体力づくり	●小さいお子さんが居る家庭の方たちに何かできないかなと思っているから

とことん２

懇話会後の参加市民・若手職員からの感想です

- 知ることから始めること、知識の交換は改めて大事だと思いました。
- グループ内の方が、自分の家族のみならず、共助について考えているということが素晴らしいと感じました。
- 参加者全員が具体的な役割や行動について考えられたと思います。
- 伝言ダイヤルについて知ってはいましたが、実際に使ったことはありませんでした。今回体験できる日を教えていただき、試してみようと思いました。

など

■今後の予定

【第22回】令和４年　1月　16日（日）➡ 具体的なアクションの検討（取組の経過発表及び実施による成果・課題について）

【第23回】令和４年　1月　30日（日）➡ 基本構想素案、基本計画骨子案等について
書面開催

【第24回】令和４年　2月　13日（日）➡ 具体的なアクションの検討（行動計画の整理・協働の再確認）

お問い合せ：岸和田市役所　総合政策部企画課　政策担当　（tel．０７２-４２３-９４９２）